

第3部会回答

第3回佐久市総合計画審議会第3部会の質問等に対する回答について

No	目標・アンケート・チャレンジ!! (項目)	施策コード	施策名	質問箇所	種別	指摘事項	回答	担当課
47	3歳児むし歯保有率(目標)	421	健康増進	結果の分析	会議中の質問	「結果の分析」欄の修正を提案いただきましたが、改善されたのは、前年と比較しての改善ですので、明確にした方が良くと思います。	「結果の分析」欄を下記のとおり修正します。 「むし歯判定の基準について、長野県の通知により、平成25年度から「サホライド塗布歯」の扱いを、サホライド塗布の有無ではなく、脱灰の有無により判定をすることとなったため、むし歯保有率が高くなり、目安値を下回っているが、前年と比較すると、子どもの歯の教室等の実施により、若干であるが改善された。」	健康づくり推進課
	全地区が災害時住民支え合いマップを完成し、必要に応じて見直し更新を行います。(チャレンジ!!)	411	福祉のまちづくり	今後の方針	会議中の質問	作成したマップをいかに自主防災組織の中で機能させるかの方策を追及することが重要であるため、今後の方針にマップの今後の活用の方策をいれていただきたい。	「今後の方針」欄を下記のとおり修正します。 「今後も社会福祉協議会等を通じて、マップ未作成の地区においての作成していく。また、作成された地区においてはその見直しを進めて行くよう推進し、災害時に区長や民生委員と連携し、支え合いマップが有効に活用できるよう、マニュアルの整備など関係者と検討していく。」	福祉課

No	目標・アンケート・チャレンジ！！ (項目)	施策コード	施策名	質問箇所	種別	指摘事項	回答	担当課
	障がい児・者及び家族に対するライフステージに応じた一貫した相談支援体制の充実を目指します。(チャレンジ！！)	413	障がい者福祉	取り組み状況	会議中の質問	細かく書かれているが、一般の方が読んだ時にわかりやすいように、もう少し文書を工夫していただきたい。 どれくらい拡大をしたのかわかるよう、具体的な数字を入れていただきたい。	「取り組み状況」欄を下記のように修正します。 「相談支援の充実のために、相談支援専門員の拡充を事業所連絡会等で働きかけた。平成 26 年度末の相談支援事業所数は 14、相談支援専門員は 27 名であり、昨年度より 2 事業所、7 名増加した。また、発達の進み方の気になるお子さんの切れ目ない支援のため、児童の生育・医療・支援内容を記録するサポートブック「虹のかけはし」を配付した。」	福祉課
	水を自然流下方式で配ることができ、地形を生かしながら、太陽光発電を導入するなどにより、環境に配慮した水道を構築します。(チャレンジ！！)	522	上水道	今後の方針	会議中の質問	今後の方針の内容にもう少し具体性を持たせた方が良い。	「今後の方針」欄を下記のように修正します。 「太陽光エネルギーによる節電対策、自然流下方式による配水を継続し、引き続き、環境に配慮した水道の構築を促進していく。」	環境政策課